

会報

国鉄闘争全国運動

国鉄分割・民営化反対！ 1047名解雇撤回！



1047名解雇撤回、国鉄分割・民営化反対 新たな全国運動スタート 6・13集会に1635名が結集

国鉄分割・民営化に反対し 1047名解雇撤回を支援する全国運動事務局
千葉市中央区要町2-8 DC会館内
TEL 043-222-7207
nationwidemovement@yahoo.co.jp

「国鉄分割・民営化反対」1047名解雇撤回／新たな全国運動スタート6・13大会集が東京・文京シビックホールで開かれ、会場一杯の

◎よびかけ人の発言

◇「解雇撤回闘争は労働運動の原則」 葉山岳夫（弁護士・動労千葉顧問弁護士）

4月9日の1047名問題についての決着は、1047名闘争が労働戦線全体に波及することを防止するとともに、原則的にたたかう労働運動をつぶそうとする一大反動攻撃に他なりません。不当労働行為や雇用の存在を二度と争わないだとか、すべての訴訟を取り下げるとい

うのは支配介入の不当労働行為です。1987年3月、JRへの採用を拒否され、さらに清算

◎6・13大集会収支報告

収入	チケット代	159万6000円
	会場カンパ	86万1453円
	計	245万7453円
支出	(会場費、印刷代、郵送・通信費など)	161万5765円
残金		84万1688円

(残金は全国運動基金に繰り入れます)

1635名の結集で大成功しました。国鉄闘争の新たな全国運動のスタートです。

6・13集会を受け、各地で国鉄集会や「動労千葉を支援する会」の結成が勝ち取られています。職場や地域での運動の推進と一体で、定期的に「会報」を発行します。第一号は6・13集会の報告を掲載します。

事業団からも1990年4月1日、不当解雇された1047名が解雇撤回闘争をたたかうのは当然のことです。

4・9の政治決着は1047名の当該のあずかり知らぬ密室で取り決められ、その受け入れを4・26国労臨時大会で強引に決議しました。しかも、はじめ

新自由主義を打ち砕く あらたな労働運動を！

から動労千葉の9名のたたかう労働者を排除して強行されたものです。しかし、国鉄分割・民営化は今や矛盾だらけです。国鉄闘争はこの運動がある限り階級的労働運動の中軸となって勝利することを確認します。

◇「労働運動を再生させる歴史の闘い」 伊藤晃（日本近代史研究者）

中曽根康弘氏は、労働運動を滅ぼすことによって民主主義を瀕死させるという意志を持って80年代に政治を行った人であり、1047名の闘いとい

人々は、決して救済の対象ではないと考えています。

第2の国鉄分割・民営化という攻撃の中で、動労千葉は闘い続けた。関西生コン、港合同も闘い続けてきた。この闘い続けている労働組合が決議してはじまったこの全国運動、これは今の日本に労働運動を再生させる歴史的な意義を持つものであると考えます。

◇「韓国の労働者も注目している」 金元重（韓国労働運動史研究者）

韓国の労働運動は、世界的にも高く評価されるようになり、しかし、イミョンバク政権の成立以来、弾圧を強く受け

るようになっていきます。

韓国・民主労総ソウル本部を中心とした韓国労働運動の指導者が、32名もこの集会への連帯の意思表示をしてくださったことは、国鉄分割・民営化反対、1047名の解雇撤回闘争について認識が高まってきていることのあらわれです。韓国のたたかう労働組合はこの闘いを伝えていきたい。

◇「新自由主義攻撃とともに闘う」 高山俊吉（弁護士・憲法と人権の日弁連をめぐす会代表）

たたかう弁護士、たたかう労働者が、本当に一つにならないければならないときが来た。「司法改革」の柱でもある裁判員制度は、一人一人の市民、国民の心の中に、この国を守るの自分だという考えを植え付けることによって心の改憲を完遂しようとしている。

◇「全国に国鉄闘争を広めよう」 入江史郎（スタンダード・ヴァキウム石油自主労働組合委員長）

闘争団も23年間、私も解雇に

なっている今年7月で26年になります。今日はその気になって闘争団、争議団をもっといい気にさせて、これから全国で彼らがお金に心配なく、北は北海道から南は九州沖縄まで、思っ

◇「中曽根よ！喜ぶのはまだ早い」 鈴木達夫（弁護士・法政大学弾圧裁判弁護団長）

日米による北朝鮮侵略戦争の切迫というたならぬ時代に突入しています。大恐慌とはいってもなく戦争と失業の時代です。だからこそ、国鉄

1047名の解決案なるものを絶対に許してはならない。

中曽根が「よく解決できた」と今回の和解を喜んだと伝えられています。中曽根は何を言ったのか、国鉄分割・民営化をや

◇「民営化こそ悪だ」 宇都宮理（愛媛県職員労働組合委員長）

1985年の動労千葉のストライキが、現場労働者の力を信じてたたかえば困難な中にも道は開けるとい

にも大きな衝撃を与えました。今自治体労働者には現業廃止

◇「23年の闘い否定する解決に反対」 中村吉政（全国金属機械労働組合港合同委員長）

4者4団体グループは、政府との和解案に合意をした。しかしみなさん、本当にその解決案（裏面に続きます）

は、自らが闘いといったものなの
でしようか。私は、闘争団の23
年間をこえる苦闘を否定する解
決案だと思いません。そのような
状況から国労の仲間、そして動
労千葉の仲間が、さらにこの闘
いを続け、これほど多くのみな
さんのご参加をいただいて新た
な運動をスタートさせることに
心から喜び合いたい。

◎1047名被解雇者の発言

◇「現場で闘いを組織しよう」
高英男(全日本建設運輸連帯
労組関西地区生コン支部副委員
長)

労働千葉や国労の仲間の闘い
を具体的にどのように支え、と
もに闘うのか。目標1億円の基
金も必要です。しかし、闘いを
孤立させないためには現場で闘
いを組織する、これ以外に方法
はない。国鉄分割・民営化によ
って多くの労働者が派遣や非正規
におとめられた。とくにJR
関連の下請け、非正規労働者を



■「一人の解雇も許さない闘い」
を中村 仁(動労千葉争議団)

われわれは、一人の労働者の
首切りも許さない」という闘い
を貫いて解雇されたんです。こ
れが労働者の魂です。その魂が
いま、資本と政治家によって崩
されようとしています。われわ
れは、資本との非和解を勝ち取
らなければいけない。

一人の労働者の首切りも許
さないというのを突き詰めて
いけば労働者の社会が絶対に来
ると思つて、これからも全国の
闘いのためにどこへでもいきま
す。

23年間、みなさんには大変お
世話になってます。しかし、こ
れで終わりではありません。こ
れから本当の正念場を迎えるん
だと思つています。今後ともよ
ろしくお願ひします。

■「これからが本当の闘いの正
念場」 中村俊六郎(動労千葉
争議団)

■「全国の支援は裏切れない」
成田昭雄(国労旭川闘争団)

多くのみなさんから、物心両
面で支援を受けてきたことに對
して、俺は後ろ足で砂をかける
ことはできなかった。分割・民
営化はなんだったのか。同情や
哀れみなんかいらぬ。分割・
民営化以降、すべての労働者が

◎「攻撃をチャンスに変えて闘
おう」 山本弘行(動労千葉を
支援する会事務局長)

大変なつらい思いをしているこ
とが身に染みしました。私はみな
さんとともに闘うことを誓いま
す。

■「JR資本を絶対許さない」
羽廣 憲(国労小倉闘争団)

なぜ私たちが解雇撤回を正
面に掲げて闘い抜けたのか、信
頼できる闘う仲間がいるからで
す。われわれは、不当労働行為

■「青年労働者の未来をかけて
闘おう」 小玉忠憲(国労秋田闘
争団)

私は旧秋田鉄道管理局で一人
だけ選別され、見せしめで首に
なりました。私たちの闘いは、
決して過去のことを何とかし
るということだけじゃないんで
す。いま多くの青年が非正規職
に突き落とされ、時給何百円の
生活に貶められている。これは

■「不当労働行為を追及し労働
者の現状変える」 石崎義徳(国
労鳥栖闘争団)

私たちは国鉄分割・民営化に
反対したということで不採用に
なり、この24年間闘ってきました。
旧国鉄の責任を問わない
ことのようなことは絶対に許す
ことはできません。それは、私
たちが国鉄労働者だけの問題で
なく全労働者の問題だと私は強く
思っています。これからも、旧
国鉄と政府の行った不当労働行
為の数々の責任を追及しつづけ
ることが、いま全労働者がおか
れている現実を変えていく闘い
でもあります。



う中で労組破壊、改憲、戦争へ
の道の対抗軸として存在してい
た1047名解雇撤回闘争がな
くなってしまっているのか。私
たちは自らにそう問いかけて、
この決断をしました。新自由主
義は、23年前の国鉄分割・民営
化でその攻撃の口火をきりまし
た。動労千葉は、反合・運転保
安闘争路線のもとに、2波の決
闘を挑んでいくつもりです。勝
つていきます。勝利していきま
せんか。

「この時代に通用する労働運動をつくらう」
田中 康宏(国鉄千葉動力車労働組合委員長)

というのは絶対に違う。

JRの職場ではまさに今「第
2の分割・民営化攻撃」が始ま
っています。ここで分割・民営化
反対闘争を終わりにするわけに
はいかない。私たちが始めよう
としている闘いは、新自由主義
攻撃に対決し、この時代に通用
する、新しい労働運動を、もう
一回作り上げようということです。
私たち自身の解雇撤回闘争
は、そういう闘いと一つのもの
なんだと考えています。



国鉄闘争は24年間といいますが、
かれこれ30年近い闘いにな
ります。僕は国鉄分割・民営
化に反対してストライキに立ち
あがり、28名の解雇者を出しま
した。それに加えて今回の採用
差別という形の12名の解雇者。
小さな労働組合ですが40名の仲
間解雇されて、この攻撃に立
ち向かってきました。その立場
から、24年間の結末が本当にこ
れでいいのかと思ひます。

国鉄闘争全国運動
会場の目的 呼びかけ 賛同用紙 見解・資料 鉄建裁判 動労千葉
6・13集会 NEWS 各地の闘い 支援の声 集会案内
全国運動のホームページができました。アド
レスは「http://www.doro-chiba.org/z-undou/
z-index.htm」です。動労千葉のホーム
ページからも入れます。